

いばらきコープの広報誌

2021

コープスマイル 10

いばらきコープ設立50周年記念

増刊号



いばらきコープ

たくさんの組合員さんに
支えられ
いばらきコープは
50年間歩んできました。

30年近く利用させていただいていますが、「変わらない」といつも思っています。どうぞずっとこのままよろしくお願いします。

境町 組合員さん

<組合員(総代)さんからいただいたメッセージ>

水戸市民生協として“卵”だけから始まり、安心・安全を提供するを掲げて、いばらきコープに。食卓を笑顔に、地域を豊かに大きく発展されました。これからも、私たちの生活になくしてはならない“いばらきコープ”として発展してください。

水戸市 組合員さん

災害やコロナ禍の大変な時こそ、コープの取り組みや存在が組合員の安心の1つになっていると感じます。未来に向けて、これからも食の安心・安全をモットーにがんばってください。

北茨城市 組合員さん

1970年代

いばらきコープ
代表理事 理事長

鶴長 義二



「新鮮な卵や成分無調整の牛乳、安心・安全な食べ物を子どもたちに」の願いを実現するために、主婦の方々が中心となり、茨城の地にいばらきコープの前身である「水戸市民生協」が誕生して半世紀となります。「食卓を笑顔に、地域を豊かに、誰からも頼られる生協へ」のビジョンのもと、組合員のふだんのくらしに貢献するとともに、地域社会から信頼される生協づくりをすすめてまいりました。おかげさまで発足当時500人足らずの組合員は、現在38万人になりました。これも、多くの組合員の皆さまはもちろん、生協をつくり発展させてきた先輩の方々や、お取引先・関係諸団体、行政の皆さまのおかげだと、改めて心から感謝申し上げます。これからも組合員の立場に立って、だれもが安心してらせる地域づくりに貢献してまいります。



1971年、水戸市民生協が創立された直後に開店した最初の店舗は6坪でした。(水戸市見和)



1978年、当時の共同購入注文用紙はすべて手書きでした。

1980年代



1987年、水戸市民生協、茨城県南生協、生協いばらきの3生協合併、いばらき生活協同組合が誕生しました。



1983年、当時の共同購入荷受の様子です。



1986年、8月豪雨による那珂川水害の支援物資を水戸市役所に届けました。



1987年、合併後の1号店、コープ牛久店(売場面積100坪)が開店しました。

1991～2010年



1993年から組合員どうしがくらしの中の困りごとを助け合う、有料の家事援助活動くらしの助け合いの会(こ～ぷは～と)の活動を行っています。画像は2001年です。



2000年からいばらきコープ環境基金がスタートしました。環境基金の財源は、組合員さんから回収したリサイクル品の売却益を含むいばらきコープの剰余金を充てています。



2010年からNPT(核不拡散条約)再検討会議に代表派遣をしています。写真は、2015年のものです。

2011～2021年



2011年から買い物に行くのが大変な方向けに移動店舗「ふれあい便」がスタートしました。



2011年、東日本大震災発生。緊急支援物資の提供と義援金募集に取り組みました。



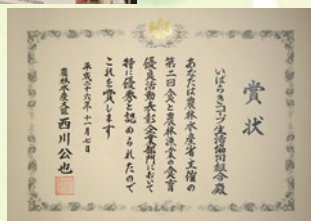
2012年から復興支援として、組合員の皆さんの募金を活用し、福島の子ども保養プロジェクトを開催しています。



2012年より、事業所への太陽光発電設備の設置をすすめています。写真はコープデリ笠間センターです。



左は食育教室の様子です。



2014年、食育教室等の取り組みにより「第2回食と農林漁業の食育優良活動表彰」で最高賞の農林水産大臣賞を受賞しました。



2015年までに茨城県および全44市町村と「見守り協定」「災害時協定」を締結しました。



2015年、常総市水害で被災した方へ炊き出しのボランティアを行いました。



2016年、全国の生協初の子ども食堂「ほべたん食堂」を下妻市社会福祉協議会の皆さまと協力しながらオープンしました。



2017年、サービス付き高齢者向け住宅「コープ菜の花の家 水戸」を設立しました。



2011年、茨城県、茨城県社会福祉協議会、茨城県共同募金会、茨城県ユニセフ協会へ、新型コロナウイルス関連で計3500万円の寄付を行いました。



2021年、「茨城をたべよう運動」のポスター
いばらきコープは、2012年から始まった県民が一丸となって県産農林水産物を食べて応援していく地産地消運動を応援しています。



2021年からコープ水戸店の新サービス「コープドライブスルー」が始まりました。



50周年記念特設
ホームページは
こちらから
ご覧いただけます。

いばらきコープの組合員のひとり親家庭の子どもを支援する

奨学金応援サポーター募集中!

「奨学金応援サポーター」は毎月100円単位の募金で、いばらきコープのひとり親家庭(両親がいない方も含む)の高校生への奨学金給付事業を応援する組合員さんです。

いばらきコープの奨学金給付事業とは

いばらきコープ奨学生(高校生)に返済不要の奨学金(月1万円)を給付します。奨学生は、新たに設置する「いばらきコープ社会活動財団」によって募集・選考の上、決定します。2022年春から給付を開始します。奨学金は、いばらきコープ組合員の募金で支えられます(奨学生の募集は2022年2月頃から開始します)。



いばらきコープが奨学金制度に取り組む理由について

現在、日本の子どもの7人に1人は貧困状態にあると言われています。長引くコロナ禍の影響がこの状況を更に悪化させています。生活が苦しい状態にある家庭のお子さんが将来への夢をあきらめることなく社会に出られるよう、後押しすることが出来ないか、を考えました。その結果、奨学金制度を設立し、生活がより困難な状況にある「ひとり親」家庭のお子さんの高校生活を組合員どうしの助け合いの力で支える取り組みを始めました。

宅配をご利用の方の募金申込み方法

- ・奨学金応援サポーター募金は、登録した翌月から一口100円単位で毎月1回、商品代金と一緒に引き落としになります。
- ・申込み方法：注文用紙の6桁注文欄に「289110」と数量欄に「口数」(1～99)をご記入ください。eフレンズからも申込みできます。既にお申し込みの場合も、上記と同じように記入すると金額の変更をすることができます。
- ・中止する場合は、注文書に「289116」と数量欄に「1」と記入すると翌月から中止されます。

毎月の募金	注文番号	数量記入欄
新規申込	289110	1～99の希望口数を記入してください。
金額変更	289110	
中止	289116	1を記入してください。